

真校だより第127号 令和7年10月号

ふきのとう

令和7年度後期生徒総会～「桜梅桃李」から「積水成淵」へ～

前期執行部



後期執行部



10月8日(水)に令和7年度後期生徒総会が開催されました。新体制で臨む初めての生徒総会でしたが、2年生役員を中心に生徒会運営方針案の検討や議案書の作成等を、みんなで協力しながら計画的に進めることができました。生徒会メインスローガンである「地域を愛し、地域に生きる」を基礎に据えたうえで、令和7年度後期からの生徒会サブスローガンとして「積水成淵」を掲げ、「一人の力はわずかなものであっても、みんなで協力すれば何かを成し遂げられる大きな力になる」と信じて、生徒全員の力を結集して物事に取り組んでいくことを確認しました。伝統の継承と新たな価値の創造に向けて、一致団結してくれることを期待します。

真室川校駅伝大会～記念すべき第1回大会が開催されました！～



【第1位】赤組(佐藤愛湊、庄司陸人、佐藤琉生、阿部幸翔、日食璃愛、庄司悠斗、佐藤暖斗)
【体育授業・持久走上位入賞者】
第1位 【男】3A 佐藤 洸希 【女】2A 佐藤 愛湊
第2位 【男】1A 栗田 祐成 【女】2A 香澤 美桜
第3位 【男】2A 佐藤 暖斗 【女】3A 富樫 凜

10月17日(金)に第1回真室川校駅伝大会が開催されました。昨年度まで開催してきたマラソン大会に代わる行事です。この駅伝大会のために、生徒たちは体育の授業で約一か月間、長距離走を繰り返して体力の錬成に努めてきました。授業中に走った個々の記録を参考に、22名の生徒(怪我のため1名出場できず)をできるだけ実力差が拮抗するように赤・青・白の3組に編成し、生徒一人につき真室川町多目的グラウンドの周回コースをそれぞれ1周ずつ走って各組で襷をつなぐという方式です。見通しの良い周回コースのため、生徒たちはどこにいてもレース展開を把握することができるうえ、常に仲間の声援を受けながら走ることができたので、いつも以上の力を発揮してくれました。全生徒が自己ベストの記録をたたき出す素晴らしい走りを見せてくれたのです。この大会で得た達成感が、生徒一人一人の自信につながり、今後の人生の糧になってくれるものと確信しています。お疲れ様でした。今後も頑張ろう、真校生！

防災訓練～町の防災体制について学びました～

10月22日(水)に真室川町総務課の池添豊課長補佐様と高橋英樹係長様を講師にお迎えし、防災学習会を開催しました。持参頂いた町所有の最新式非常用トイレの使い方や、町のハザードマップの見方、想定される被害等について確認していただき、防災に対する意識を高めました。



非常用トイレ使用についての実演



学校HP
ご覧ください

令和7年度「真校祭」-真気カル×倍倍Happy- #楽しいだけじゃダメですか？



オー！ジャンゼリゼ合唱



吹奏楽部の演奏



演劇「不思議の国の加藤アリス」



演劇「ニート金太郎」



リアル人生ゲーム



P T Aの皆様



同窓会の皆様



3年模擬店（ベビーカステラ）



思い出グラフィティ



10月25日（土）に真校祭が開催され、保護者、同窓生、地域の方々、新庄神室産業高等学校（本校）の生徒会役員のみなさんなど、60名を超える方々にご来場いただきました。日頃の授業や部活動の成果、並びに縦割り班2チームに分かれての演劇、学年ごとの模擬店など、生徒・教職員ともに来場者のみなさまに喜んでもらえるように時間をかけて準備し、その成果を存分に発揮することができました。今年度から、Instagramによる事前広報活動、縦割り班2チームに分かれての演劇発表、「真気×ハピ リアル人生ゲーム」の企画など新たな試みにも挑戦しました。少数の生徒・職員の力を結集した手作り感あふれる感動的な真校祭になりました。P T Aや同窓会の方々にもご協力いただき、真校祭を盛り上げていただいたこと、心より感謝申し上げます。

「地域を愛し、地域に生きる」真校生～様々な活動を展開！～

●第2回全校ボランティア(ゴミ拾い)

10月3日（金）の午後より、全校ボランティア活動として、真室川町内のゴミ拾いを実施しました。真室川校から真室川駅に至る区域をはじめ、真室川校周辺の道路を時間内で回れるだけ回ってゴミを拾い集めました。当日は天候に恵まれ、生徒たちは仲間と談笑しながら楽しく充実した時間を過ごすことができました。2時間程の活動でボランティア袋で10個分程度のゴミを集めることができました。ほんのわずかですが、真室川町の環境美化に貢献できたと思えます。



●第32回町民芸術祭への参加



10月4日（土）～5日（日）に開催された真室川町町民芸術祭の舞台発表部門に吹奏楽部が出演させていただき、作品展示部門に美術・書道選択者の作品を展示させていただきました。生徒の日頃の活動の成果を発表する機会を与えていただいたことに心より感謝申し上げます。